

2015年 日本歯内療法学会 (JEA) 研修会 (京都)

日本歯内療法学会(JEA)は、歯科保存臨床における歯内療法分野に特化した学会で、
全国の歯科大学教授や歯内療法に精通する開業医が多数所属しています。

2015年7月11,12日に神奈川県鶴見で開催される、第36回 JEA 総会学術大会に先立ちJEA研修会(京都)を開催いたします。
日々の臨床で多くの先生が遭遇する歯内療法の疑問点への解決策を探るべく、今回の研修会を企画いたしましたので
ぜひともこの機会を見逃すことなく、多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。

実行委員長：岡田英樹 (京都府南丹市開業)

『再根管治療の介入への考察』

講師

神戸 良 Kambe Ryo

2005年 昭和大学歯学部卒業
2012年 ベンシルバニア大学歯内療法学教室
マイクロサージェリーコース修了
2013年 京都市にて歯内療法専門医院
'Ryo Dental Clinic' 開業

日本歯内療法学会
日本歯科保存学会
AAE(米国歯内療法学会)



近年、歯内療法の技術は目覚ましい進歩を遂げました。マイクロスコープ、Ni-Tiロータリーファイル、CBCT、MTA、各種のエンド用超音波チップなど様々なものが治療に応用され近代歯内療法の高い成功率に寄与しています。しかし、治療技術の進歩により歯内療法における生物学的なコンセプトは変わったのでしょうか?近代歯内療法の高い成功率は最新技術を用いるだけでは得ることは出来ません。歯内療法の生物学的なコンセプトに基づいた最新技術があってこそ初めて高い成功率が得られるのであります。我々が日常臨床で行っている歯内療法の目的は「根尖性歯周炎の予防と治療」にあります。この目的を達成する為に日々の臨床で頻度が多く治療を困難にすることが多い再根管治療の介入への意思決定について考察したいと思います。

『社会から求められる歯内治療の医療水準』

講師

中田 和彦 Nakata Kazuhiko

1988年 3月 愛知学院大学歯学部歯学科 卒業
1992年 3月 愛知学院大学大学院
歯学研究科 博士課程修了(博士(歯学))
1992年 4月 愛知学院大学歯学部口腔治療学
(現 歯内治療学)講座 助手
1997年 9月 オーストラリア・クイーンズランド大学歯学部
客員研究員(1998年8月まで)
1998年10月 愛知学院大学歯学部歯内治療学講座 講師
2013年 5月 同上 准教授
2014年 4月 同上 教授 現在に至る

日本歯科保存学会 理事、専門医、指導医
日本歯内療法学会 総務委員、指導医、
中部支部会 常任理事



「社会から求められる歯内治療とはなにか?」という問いに答えることは、必ずしも容易ではありません。そこで、直近の歯科医療水準の判例の実態と問題点を振り返り、その対処について、学術論文によるエビデンス(科学的根拠)に基づく知見なども提示しながら解説したいと思います。また、最近話題の「自己歯髄幹細胞を用いた歯髄再生治療法」についても、時間の許す限りご紹介するつもりです。
本講演の内容が、みなさまの日常臨床に少しでもお役に立てれば幸いです。

日 程：5月16日(土) 14:00~17:00(受付:13:30~)

会 場：京都府歯科医師会館

〒604-8418 京都市中京区西ノ京東柵尾町1番地

受講料：JEA会員・非会員問わず(受講料は当日承ります。)

歯科医師 ¥5,000 会場準備の都合上、事前にお申し込み下さい。

DH/DA/学生/他 ¥3,000 事前登録締切 5月12日(火)

JEAに入会ご希望の方は、受講料は無料といたします。

当日¥17,000(入会金¥5,000 初年度年会費¥12,000)と認印をご用意ください。

お申し込み方法

参加受講申込書にご記入の上、
下記まで E-mailまたは FAX.でお申し込み下さい。

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

(財)口腔保健協会内 日本歯内療法学会事務局
TEL 03-3947-8891

FAX : 03-3947-8341

E-mail : gakkai18@kokuhoken.or.jp

日本歯内療法学会 (JEA) 研修会 京都 5/16(土) 参加受講申込書

下記ご記入のうえ、上記 申込先に E-mailまたはFAX.にてお申し込み下さい。

フリガナ 氏 名	医院所在地 〒
歯科医師 学生 DH DA その他	TEL FAX
医院名	いづれかに○をおつけください。 1. JEA会員 2. JEA入会希望 3. JEA非会員